

広島市植物公園

見どころ案内

**グランサムツバキ** (ツバキ科) 中国原産の巨大な花をつける椿です。直径 20 センチ近い白い花です。

**トガリバヒメツバキ** (ツバキ科) 台湾原産の椿です。ほんのり紅をさした白い花が咲いています。日本原産のサザンカに似ています。細い葉をもつヤナギバツバキの仲間です。

クリスマス飾るフラワー展

12/25(水)まで

展示温室にて開催中!  
ポインセチアのハートといっしょに記念写真を! 木の実のクラフトもたくさんあります。

**オオオニバス** (スイレン科)

巨大な葉をもつ、スイレンの仲間です。夜咲きで、2 晩咲き、白からピンクに変色します。冬は低温と光の弱さのせい、昼も花が開いたままです。

特別企画展 **らんかふ 蘭花譜展**

9/14(土)~12/23(月・祝)

展示資料館 1 階展示室にて開催  
前・中・後期に分けての展示も、残すは後期のみとなりました。

「蘭花譜」は、ランの収集家 加賀正太郎氏が人生をかけて監修・制作した 104 枚の植物図譜です。うち 83 枚が浮世絵の木版画の技法で印刷されました。一流の、蘭の収集家、栽培家、日本画家、木版の彫師、摺師が作りあげた幻のコレクションです。芸術的にも大変価値のあるカラー図譜です。

**サザンカ** (ツバキ科)

椿の仲間で日本固有種です。山口県から沖縄まで分布していて、別名は沖縄サザンカ。ツバキ園の一番奥に白い花を咲かせています。

**ツルウメモドキ**(ニシキギ科) つる性の落葉低木。黄色の実が割れて赤い種が見えているのがきれいです。

**台湾フウ**(マンサク科)

紅葉が見ごろになりました。台湾、中国原産のフウです。ツバキ園からハギ園まで高木の並木がつついています。うらら池沿いの小道の入口あたりから森のレストラン も見えます。

**三波川冬桜** (バラ科)

11月から4月まで少しずつ咲きつづける冬咲きの桜です。

**ヒイラギ** (モクセイ科)

香りのよい白い花をつけています。キンモクセイの仲間です。本州や四国の暖かいところにふつうに分布し、九州や台湾にもあるそうです。老木の葉はトゲがなくなります。

**アメリカヒイラギ** (モチノキ科)

セイヨウヒイラギが分布しないアメリカで、クリスマス飾る木です。実が赤くなりはじめました。老木になると葉のトゲがなくなります。モクセイ科のヒイラギと似ていますが、こちらはモチノキ科です。

